

## 平成27年度 第2回亀岡市学校安全対策会議 議事録(要旨)

開催日時：平成28年2月23日(火) 19:00～20:30

開催場所：市役所2階 202・203会議室

出席者：委員12名(1名欠席)、事務局7名

### 1 開会

### 2 協議事項

#### (1) 通学路の安全対策の取組について

事務局 | 資料1に基づき説明

#### (2) 平成27年度亀岡市学校安全対策の概要について

事務局 | 資料2に基づき説明

校長会  
代表

それぞれの学校で、地域の安全マップをPTAと交番にお世話になりながら作成しているのが現状です。

最近、子どもの登下校時に犬の散歩をされている方が大変多く、子どもたちにとって見守りになっています。亀岡の子育て応援情報誌「G y u t t o」の紙面で、小学校の登下校の見守り活動を取り上げていただくことになり、楽しみにしていただきたい。

中学校では、小学校の見守りの中で中学校も見守りをしていただいている。南桑中学校では、自転車は交差点では押して歩くというルールを作っている。中学生になると、自分達で自分達を守るという危険予知の面での教育をしている。

委員

見守り活動については、見守り隊が毎朝しているが、高齢化と担い手の不足が課題となっている。おそらくどこの自治会でも同様の課題を抱えていると思う。

通学路としても使用している中矢田篠線は、交通量が多くダンプも通るため危険である。通学時間帯だけでもダンプの通行を制限できないか。また、通学路の倒木の恐れがある箇所、がけや擁壁の総点検をする必要があるのではないか。

委員

出迎えデーの旗の痛みがひどいので交換をお願いしたら、在庫がないと聞いた。毎年予算化して増やしていくようお願いしたい。寄附をもらって、業者の名前を入れて作ったらどうか。

事務局 旗については、申し出いただいたら交換させていただきます。在庫を確認しながら増やしていきたい。

委員 防犯ブザーの音を知らない人もいます。わかるようにお母さんに聞いてもらうことや、ブザーを大事にしまっている子もいるので、すぐ鳴らせるように指導する必要があるのではないかと。

校長会 防犯ブザーを鳴らす練習を1年生のときにしている。家でも鳴らすことも大事だと思う。

委員 老人会としては、見守り隊ではなく、登下校の際に声をかけることをやっている。

委員 防犯ブザーの音は私も聞いたことがないので、家に帰ったら子どものものを聞いてみたいと思う。

安全メールの登録は増えているのか？

事務局 登録は増えています。

委員 消防署では、学校での避難訓練の指導や普通救命講習等の指導を行っています。学校の先生方にも応急手当普及員の資格の取得にご協力をいただき、別院中学校で普通救命講習を実施させていただいた。育親中学校、亀岡中学校へ広がっており、大変うれしい。

委員 亀岡管内では、犯罪件数は減少していますが、悪質化、組織化している。特に侵入盗が増えています。京都縦貫道の開通等アクセスがよくなったため、他府県から複数のグループが来て、短時間の滞在で犯罪を行い、帰っていくということがある。

地域の防犯力を高めるという趣旨で、防犯カメラを市の事業を活用して地域でつけていただきたい。今年度12台(東別院町)で合計28台となっている。

亀岡市の特色として青パトの普及がある。府下2番の109台が登録されており、今後は横のつながりをもってチームで活性化していきたい。

青パトもただ回るだけでは面白くない。マクドナルドでは制服を着て会議をしたら割引が受けられたりする。

市街地だけでなく広域でも回れるようにしたい。またコンビニとの連携を行

っていきたい。自分の店だけでなく、地域も守ることが大切になる。

委 員

自転車の交通安全が課題である。子どもが減っているけれども、事故件数が増えてきている。自転車交通安全の指導を来年度お願いしたい。

薬物の問題も重点課題のひとつである。薬物経験の子どもはたばこの喫煙の経験があるので、たばこの指導もお願いしたい。

校長会

AEDの設置場所が体育館の中にある。扉が開いてないと使えない。外に置くといわずらの可能性もあるので難しい。

委 員

消防署も建物の中に置いているが、24時間誰かが居るので問題ない。管理上の問題もあるので、建物の中でも問題ないかと思う。

### ( 3 ) 平成 2 8 年度学校安全対策事業予定について

事務局

資料 3 に基づき説明

## 3 閉 会

# 平成27年度 第2回亀岡市学校安全対策会議

## 次 第

日 時 平成28年2月23日(火)  
午後7時～8時30分  
場 所 202・203会議室

### 1 開会あいさつ

### 2 協議事項

- (1) 通学路の安全対策の取組について
- (2) 平成27年度亀岡市学校安全対策の概要について
- (3) 平成28年度学校安全対策事業予定について
- (4) その他

### 3 閉 会

## 通学路の安全対策の取組について

### 1 亀岡市通学路交通安全対策プログラムの策定（市HPにて公表）

平成27年2月 策定

対策プログラムの指針

- ①通学路危険箇所整備等の要望及び情報収集
- ②危険箇所等調書の作成、検討
- ③整備、完結
- ④対策（ハード対策、ソフト対策）

### 2 亀岡市通学路交通安全推進会議の設置

（目的）プログラムに沿って、児童生徒の通学交通安全を実施

- ①亀岡市の道路関係、総務関係、教育委員会の3者を1次機関、国・府の関係機関を2次機関として組織
- ②計画的に通学路の整備等を図る
- ③不審者等の防犯対策やセーフコミュニティの取組による地元住民の登下校等の見守りなど

○平成27年10月30日 第1回亀岡市通学路交通安全推進会議開催

・プログラム対策一覧実施状況の確認、更新 ⇒ 対策一覧市HPにて公開

### 3 教育委員会の通学安全対策

- ・通学路安全啓発看板の設置「通学路」、「横断注意」、「通学路注意」
- ・交通安全旗の更新
- ・新入学児童用黄色い帽子の配布
- ・自転車通学生徒安全帽の助成
- ・山間部等、へき地児童生徒の送迎スクールバスの運行
- ・遠距離通学児童生徒交通費の補助

## 平成 27 年度 亀岡市 学校安全対策の概要

亀岡市教育委員会  
(平成 28 年 2 月 23 日)

### 1 学校安全対策委員会の開催

全ての小・中学校において学校安全対策委員会を設置し、地元自治会、PTA、子ども会、青少協ら地域の皆さんに参画願ひ、子どもたちの安全対策に関する取組を進めている。

(1) 開催回数 延べ 49回 (1校当たり平均1.88回)

(2) 主な協議事項

- ・登下校の安全対策について
- ・通学路の安全点検について
- ・学校の安全対策について
- ・安全対策上の諸課題について
- ・学校安全対策の計画について
- ・安全対策の意見交流

### 2 児童生徒の安全対策

(1) 学校の主な取組

- ・毎週水曜日一斉下校 (低学年はほぼ毎日) 実施
- ・学年ごとに適宜安全指導を行い地域ごとに集団下校を実施
- ・教職員による学校周辺及び通学路のパトロール活動
- ・教職員による登下校指導

(2) PTA等の協力、連携による取組

- ・PTA、保護者による登下校の見守り活動
- ・PTAによる地域安全マップ、緊急連絡網の作成
- ・PTAによる月2回校門前での挨拶運動の実施
- ・町子育てカレンダーに子ども出迎えデー等の日程を表記し、啓発と参加を促進
- ・防災、安全標語の募集と看板設置
- ・「こども110番のいえ」教示活動
- ・夜間パトロール
- ・校区危険箇所の点検
- ・定期的な下校指導と通学路の点検
- ・交通安全対策看板の点検と修理・撤去

(3) 安全教育の推進

内 容	実施学校数	協力団体等
非行防止教室	小学校 18校 中学校 8校	警察署
地震・火災時等避難訓練	小学校 18校 中学校 8校	警察署、消防署、安全対策協力員、自治会、市自治防災課
薬物乱用防止教室	小学校 18校 中学校 7校	警察署、府保健所、PTA、市保健センター
危険箇所点検	小学校 17校 中学校 7校	安全対策協力員、PTA、自治会、防推協
交通安全教室	小学校 18校 中学校 5校	警察署、防推協、安全対策協力員、PTA、交対協、安全協会、佐川急便、クロネコヤマト

ネット社会等対応研修会	小学校 14校 中学校 5校	警察、PTA、ICT支援員、KDDI、NTTドコモ
子ども110番のいえ確認	小学校 14校 中学校 2校	警察署、防推協、安全対策協力員、PTA

### 3 学校安全対策協力員の配置

学校施設の防犯体制に万全を期し、児童生徒の安全・安心を確保するため、平成16年度から地域の人材を活用し、各学校に安全対策協力員を配置している。

- (1) 配置人数 184人（小学校143人、中学校41人）
- (2) 主な任務 学校門に常駐し、外来者の受付と案内、校内巡視や声かけ、登下校時の見守り、不審者の発見、通報等の業務

### 4 学校安全見守り隊の活動

「自分たちの地域は自分たちで守る」という決意によって、自発的に地域防犯活動を促進し、子どもたちはもとより、誰もが安全で安心して暮らすことのできる地域づくりを目指し、全ての小学校区で子ども安全見守り隊が設置されている。

### 5 全市一斉「地域子ども出迎えデー」の取組

平成20年9月から、毎週水曜日を「地域子ども出迎えデー」としている。この取組は、「子どもたちの下校時に、家の外で、子どもたちの出迎えや見守りを推進する日」として、できることから市民に協力を呼びかけている。また「キラリ☆亀岡おしらせ」に出迎えデーの活動内容の説明を掲載、また「キラリ☆亀岡おしらせ」には欄外に出迎えデー啓発文を定期的に掲載し、啓発に努めている。認知度は高いが、仕事などでなかなか参加できないというのが実状である。犯罪の未然防止や子どもたちの安全確保に効果が表れていると考えているが、今年度は、不審者に声を掛けられたり、写真を撮られたりなどの事案も発生している。今後も定着と更なる拡がりを見せ、安全で安心なまちの形成に向けて、多くの大人が「見守る」という行動につながっていくよう、さらに啓発に努め、一層の拡大を進めていく必要がある。

### 6 インターナショナル・セーフスクールの取組

曾我部小学校、亀岡あゆみ保育園、亀岡市公立保育所8園でインターナショナル・セーフスクール同時認証取得を目指すため、平成25年9月6日に校長・園長等により「ISS取り組み宣言」を行った。

そして、平成27年7月に現地審査を受け、平成27年10月3日に、より安全な環境づくりに向けて、園児・児童、教職員・保育士、家庭、地域などが協働して継続的に取り組む仕組みが機能していることを、WHO（世界保健機関）に認められ、全ての取組校が認証を取得した。

### 7 学校施設の整備

平成27年度において、次のとおり学校施設の耐震化等を実施した。

学校名	整備内容	工期
川東小学校	校舎	平成27年4月～平成27年11月

高田中学校	校舎	平成27年4月～平成27年11月
保津小学校	校舎	平成27年6月～平成27年10月

## 8 学校安全メールシステム

- (1) 登録人数 4, 135人(平成28年1月末現在)  
(2) メール配信件数 (平成27年度については、1月末現在の配信件数)

年 度	メール配信件数				
	不審者情報	その他	計		
平成20年度	15件	2件	17件		
平成21年度	11件	4件	15件		
平成22年度	2件	1件	3件		
平成23年度	5件	3件	8件		
平成24年度	5件	3件	8件		
平成25年度	7件		7件		
平成26年度	8件		8件		
平成27年度	月	不審者情報	概要	その他	計
	4月	2件	写真撮影 声を掛けた後、自宅まで追尾		2件
	5月	1件	声を掛けられた		1件
	6月	4件	声を掛け不審行動を取った		4件
			身体を触られた		
			動画撮影		
	7月	2件	声を掛けられた		2件
			怒鳴り、投石		
	8月				
	9月	2件	声を掛けられた 全身露出		2件
	10月				
	11月	1件	声を掛けられた		1件
	12月	1件	声を掛けられた		1件
1月					
計	13件			13件	

## 9 緊急連絡体制の整備

子どもたちの安全を脅かすおそれのある緊急な事件等が発生し、関係する自治会に対して速やかに伝達する必要がある場合、学校安全メールとは別に、その情報(速報)を関係自治会に電話連絡を行うこととしている。

地域内では、その情報や状況に応じて、対応可能な防犯体制の推進に努めていただいている。



## 平成２８年度亀岡市学校安全対策事業予定

## 主な事業（予定）

事業内容	概要
亀岡市学校安全対策会議の開催（継続）	年間２～３回開催
各学校安全対策委員会の運営（継続）	全小・中学校で設置 各校で２～３回開催
学校安全対策協力員の配置（継続）	
学校施設の整備	川東小学校改築工事 高田中学校改築工事
地域子ども出迎えデー（継続）	毎週水曜日
児童・生徒自身の危機回避能力の養成（継続）	各学校安全教室や不審者侵入想定避難訓練等の実施
緊急連絡体制の整備（継続）	
インターナショナル・セーフスクール（ＩＳＳ）再認証取得にかかる取り組み	曾我部小学校が再認証取得に向け取り組み